

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、13～18℃台を示し、平年並みの水温でした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、カタクチイワシなどが1日1統当たり5トンの水揚げで、前週の5倍（前年を下回った）。五島奈留地区では、マアジなどが1日1統当たり1トンの水揚げ（前年を下回った）。北松南部地区では、ウルメイワシなどが1日1統当たり12トンの水揚げで、前週の67%（前年並み）。
- イカ釣――スルメイカは、壱岐勝本地区では、1日当たり3.2トンの水揚げで、前週の4.2倍（前年並み）。ケンサキイカは、壱岐勝本地区では、1日当たり1kgの水揚げで、前週の25%（前年を下回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり730kgの水揚げ。対馬西岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり58kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、ブリが1日当たり114kgの水揚げで、前週の69%（前年を上回った）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（3/31～4/4の5日間）沖合イカ釣（船凍船）は、切揚中。沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～浜田沖～隠岐諸島周辺～能登半島沖で操業。鳥取県西部（沖合船）4日延35隻、総計3,804箱、1航海最高367箱、平均108.7箱。スルメイカを漁獲、魚体は20～40入。

（漁業情報サービスセンターより）

## 〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>